

離職介護人材再就職準備金貸付事業における個人情報の取り扱いについて

宮崎県社会福祉協議会（以下「本会」という。）では、離職介護人材再就職準備金貸付事業に関する個人情報の取扱いについて、下記のとおりとしておりますことをお知らせします。

1 個人情報の利用目的

離職介護人材再就職準備金貸付事業（以下「本事業」という。）の円滑な実施のため、再就職準備金の貸付けを受けた者の修学状況や卒業後の業務従事状況を把握するとともに、再就職準備金の貸付け・返還等を適切に行うことを目的として個人情報を収集・利用します。

2 個人情報の収集について（個人情報の種類・収集先）

本会は、再就職準備金の貸付けに際して個人情報を収集する時は、必要な情報のみを適法かつ適切な方法により収集します。

また、本事業は、真に必要な者に対して再就職準備金の貸付けを行うものであるため、再就職準備金の貸付申請者の世帯構成員の個人情報も収集します。（貸付申請書には世帯全員の状況を記入いただくとともに、世帯全員の所得証明書を添付いただくこととなっています。）

3 個人情報の利用・提供について

本事業において個人情報を利用する場合は、上記1による利用目的の範囲内として、本会の本事業担当者が利用することを原則とします。ただし、事業の目的を達成するために必要な範囲において、下記のとおり第三者に対して個人情報を提供し、第三者から個人情報を取得し、また、第三者との間で個人情報を共有することがあります。

- （1）就学中または就学した養成施設
- （2）市町村社会福祉協議会及び都道府県社会福祉協議会
- （3）宮崎県及び市町村行政等の機関
- （4）貸付けを受けた者が貸付金の返還債務の免除を受けるまで又は貸付金の返還が終了するまでに従事した業務従事先
- （5）金融機関
- （6）司法機関、弁護士及び司法書士等の法律家
- （7）その他の関係機関
- （8）連帯保証人及び連帯保証人の家族又はその他の債務代行者